

ポール・E・ロバートソン (Paul E. ROBERTSON) 先生 略歴



<生年月日>

昭和23年5月25日

<学歴>

昭和41年

国立ヴィクトリア大学ウェリントン校入学

昭和43年

国立ウェリントン教員大学入学

昭和46年

国立ウェリントン教員大学卒業

Teachers College Diploma (with Distinction)

昭和56年

国立ヴィクトリア大学ウェリントン校卒業

B. A 文学士 (教育、英語)

昭和57年～昭和58年

国立ヴィクトリア大学ウェリントン校 大学院 Diploma in Educational Studies (Post Graduate Diploma) 修了。

昭和58年～昭和59年

国立ヴィクトリア大学ウェリントン校 大学院 Diploma in Teaching of English as a Second Language (Post Graduate Diploma) 修了。Diploma in Educational StudiesとDiploma in Teaching of English as a Second Language 2つのディプロマを合わせて修士号と同等扱いとなる。

<職歴>

昭和46年

ボハリー中等学校 教員 (昭和47年まで)

昭和47年

ブランドン中等学校 教員 (昭和52年まで)

昭和52年

ナティトア小学校 教頭 (昭和55年まで)

昭和55年

ティタヒベイ小学校 教頭 (昭和60年まで)

昭和60年

ティタヒベイ中等学校 教頭 (昭和61年まで)

昭和61年

ウェリントン教育大学 初等教育科 助教授・准教授 (昭和62年まで)

昭和62年

ウェリントン教育大学 初等教育科 教授 (平成2年まで)

平成 2年

ウェリントン教育大学 教育専門研究科 教育専門研究科主任 (平成5年まで)

平成 5年

ウェリントン教育大学 初等教育 初等教育科副主任 (平成6年まで)

平成 6年 4月

江戸川大学 客員教授 (平成14年3月まで)

平成 8年 4月

明海大学 非常勤講師 (平成14年3月まで)

平成14年 4月

明星大学 一般教育 外国語 教授 (平成22年3月まで)

平成15年 4月

田園調布学園大学 非常勤講師 (平成20年3月まで)

平成16年 4月 東京家政大学 狭山校舎 非常勤講師（平成20年3月まで）
 平成20年 4月 青山学院大学 国際政治経済学部 非常勤講師（平成28年3月まで）
 平成22年 4月 明星大学 教育学部 全学共通教育 教授（平成30年3月まで）
 平成30年 4月 明星大学 教育学部 教育学科 教授（現在に至る）外国語（英語）1 B、
 外国語（英語）2 B、外国語（英語）1 B 【再】、外国語2 B 【再】、外国
 語（英語）3 B 【再】、外国語（英語）4 B 【再】、異文化体験、英語コ
 ミュニケーション2、言語・文化特講Aを担当。

<学会及び社会における活動等>

JANTA (JAPAN, AUSTRALIA, NEW ZEALAND TEACHERS' ASSOCIATION)

ANZLS (AUSTRALIA and NEW ZEALAND LITERARY SOCIETY)

WATESOL (Wellington Association of Teaching English to Speakers of other Languages)

平成 3年 8月 長年ニュージーランドでサモア人の子供達、教師を指導してきたことが
 評価され、西サモア ソロソロ村の首長レオタより称号（マタイ）を授与。
 平成19年 8月 小学生のための夏休み体験講座 講師 明星大学主催（平成21年8月迄）

<教育研究業績>

[研究分野]

教育、外国語教育

[教育方法の実践例]

1. 現職教員の再訓練、教員の養成、太平洋信託統治諸島教員の為のプログラム作成。
（昭和61年～昭和62年）
2. 現職教員の再訓練と教員の養成、太平洋信託統治諸島教師のためのプログラム開発
（英語と教育学）と再訓練の実施、パーマストンノース教育大学、マッセイ大学と共同
で第二言語としての英語教授法の開発を行う。（昭和62年～平成2年）
3. 授業の開発、江戸川大学海外研修プログラムの作成、ニュージーランド外務省の依頼
でトンガ教育大学の初等教育授業を開発、外国人の為の英語教師育成、第二言語とし
ての英語を教授。（平成2年～平成5年）
4. ヴィクトリア大学と共同の教育学士コースの開発、江戸川大学海外研修プログラム作
成、教育大学コースの開発、外国人の為の英語教師育成、クラスルームマネーजेメン
トの方法、プログラムの実施、専門的課題を指導。（平成5年～平成6年）
5. コンピューターを利用した語学コースの開発。（平成6年～平成14年）
6. パワーポイントを活用した発表、学習者間評価（Peer Evaluation）。（平成22年～現在
に至る）
7. 学習管理システムMoodleを活用した英語学習支援の開発。（平成27年～現在に至る）

<職務上の実績に関する事項：資格・免許>

1. Diploma in Teaching (Ministry of Education New Zealand)
2. Trained Teacher's Certificate (Ministry of Education New Zealand)

<学術論文>

1. Schools Without Failure 共著 昭和60年 (NZ Department of Education) "This publication consisted of 5 separate publications designed for in-service teacher training courses and was distributed to all schools and Educational institutions in New Zealand"
2. Students' Attitudes to English Language Learning in Communication and Society 単著 平成 8年 (Communication and Society, No. 1996. 2 Edogawa University)
3. The Portrayal of 'Male' and 'Female' in Maori Myths and Legends: Roles, Violence and Educational Implication 単著 平成6年3月 JANTA Bulletin (3) pp.1-9 (日豪NZ教育文化学会)
4. モンスーン北東アジアの環境倫理とアイデンティティー 共著 平成18年 (明星大学)
5. "Education and Indigenous People - A Great Leap Forward?" 単著 平成25年 JANTA Bulletin (11) pp.20-34 (日豪NZ教育文化学会)

<その他>

1. Teacher Training Courses in "Teaching English as a second language" 単著 平成4年 (Palmerston North Teachers College, NZ)
2. Dynabook English I 単著 平成7年 (Printek, Japan)
3. ニュージーランドでの教育改善について 平成8年JANTA (日豪NZ教育文化学会) 学会で行われた基本演説で、演説の概要はJANTAの会員ニュースに記載。
4. Heroes in Maori Myths and Legends 単著 平成14年9月 JANTA (日豪NZ教育文化学会)
5. ニュージーランドの教育について講演 共著 平成20年9月 (青梅市) 青梅市・繭倉で開催されたニュージーランドフェスティバル・スペシャルトークイベント "NZ流 人生の楽しみ方・生きる・学ぶ・遊ぶ" にて、スペシャルトークゲストとしてニュージーランドの教育について講演。